↓アンケート実施中

安心して暮らせる茨城に必要なものは？

12月県議選
4期目挑戦

水戸市議から県議へ、３人の子どもを育てながらの議員活動に、ご支援や声を寄せていただきありがとうございます。
自民党が７割を占め、女性がわずか５人の県議会。
「くらしや平和、人権を守ろう！」とよせられる声を反映し、県政のチェック役として、力をあわせて働きます。

県議会議員
江尻かな

●1973年徳島県出身、53歳●筑波大学芸術専門学群建築デザイン卒、建築設計事務所に勤務（一級建築士）●水戸市立寿小学校PTA会長、ひばり保育園父母会長など歴任●2003年から水戸市議３期、2015年から県議３期目●水戸市平須町在住

日本共産党

中庭由美子
水戸市議

土田きよみ
水戸市議

田村智子
党委員長

山添　拓
参議院議員

田中まさき
水戸市議

ふじさく芙美子
城里町議

みんなで力を合わせ、声をとどけ

実現してきました！

豊かな学校給食と農業振興

長年求めてきた給食の無償化が水戸市や城里町など33市町村で実現。地元の食材や有機農産物を活用して、子どもたちに豊かな給食と農業振興をすすめます。

臨時教員1600人を正規に

「学校の先生を増やして」との要望が実り、正規教員の採用数を増やすことになりました。長時間・過密業務や残業代不支給を是正します。

広がる補聴器購入への補助

補助制度が県内16市町村に広がっています。県全体で実施できるよう求めています。

病院や介護事業所への直接支援が実現

物価高騰を受け、光熱費・人件費補助が実現しましたが不十分。診療報酬や介護報酬の抜本引き上げを求めています。

賃上げ支援金が実現

県内すべての中小企業を対象に賃上げ支援金がスタートしました。「規模も対象も拡大を」と江尻県議が質問し、県は上限額を撤廃。
事業者の声が県政を動かしています。

生活道路や自転車道の整備

カーブミラーや音響信号機の設置など、身近な安全対策にもとりくんでいます。

公共交通の充実

デマンドタクシーの運行拡充や、高齢者へのタクシー・バス代補助を求める声を届けています。

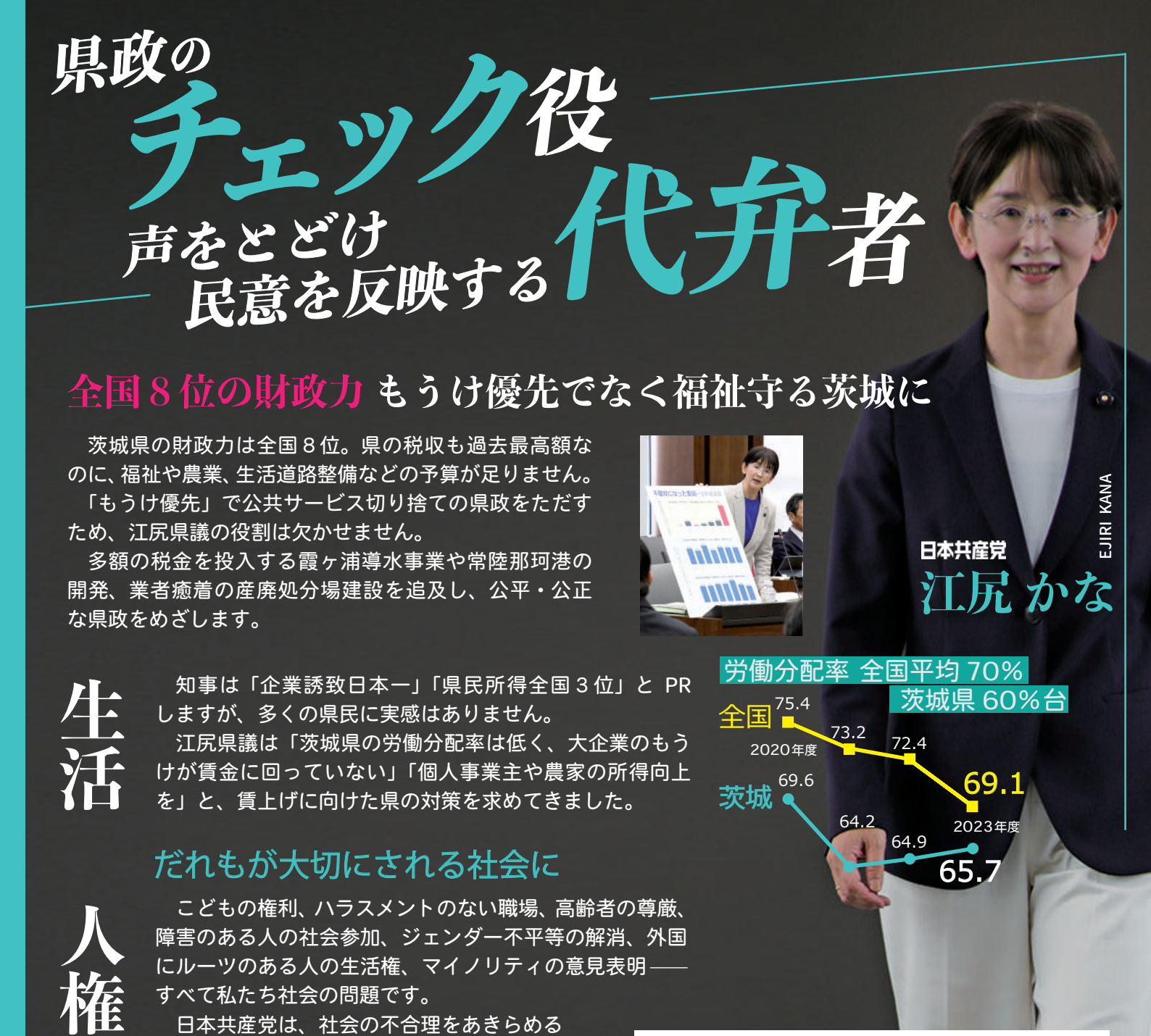
特別教育支援員を減らさないで

「学校で特別な支援を必要とする子どものサポート支援員を減らさないでほしい」と1200筆の署名を保護者と集めて水戸市長と教育長に要望し、改善を求めています。

LINE
江尻かな公式ライン
ご登録ください
日々の活動や役立つ情報を発信しています

茨城民報
江尻かな事務所
〒310-0804 水戸市白梅 3-13-8 水戸共同ビル
日本共産党の政策をお知らせします。
発行／日本共産党茨城県委員会
TEL 029-231-2640　FAX 029-221-7849

県政の チェック役 声をとどけ 民意を反映する 代弁者



日本共産党
江尻 かな
EJIRI KANA

全国８位の財政力 もうけ優先でなく福祉守る茨城に

茨城県の財政力は全国８位。県の税収も過去最高額なのに、福祉や農業、生活道路整備などの予算が足りません。「もうけ優先」で公共サービス切り捨ての県政をただすため、江尻県議の役割は欠かせません。

多額の税金を投入する霞ヶ浦導水事業や常陸那珂港の開発、業者癒着の産廃処分場建設を追及し、公平・公正な県政をめざします。

生活

知事は「企業誘致日本一」「県民所得全国３位」とPRしますが、多くの県民に実感はありません。

江尻県議は「茨城県の労働分配率は低く、大企業のもうけが賃金に回っていない」「個人事業主や農家の所得向上を」と、賃上げに向けた県の対策を求めてきました。

人権

だれもが大切にされる社会に

こどもの権利、ハラスメントのない職場、高齢者の尊厳、障害のある人の社会参加、ジェンダー不平等の解消、外国にルーツのある人の生活権、マイノリティの意見表明――すべて私たち社会の問題です。

日本共産党は、社会の不合理をあきらめるのではなく、自由と平和を求めてともに力をつくします。

平和

茨城にミサイルいらない

アメリカから「中国に対抗するミサイル配備や基地強化」を要求された自民・維新は、軍拡・増税をすすめています。自衛隊百里基地（小美玉市）にも来年度、ミサイルを配備予定。平和憲法９条や「非核三原則」を変えようとしています。

江尻県議は「武力で平和はつくれない」と、県議会で唯一、ミサイル配備の撤回を求めています。

原発

東海第二原発の作業員から防潮堤の施工不良を暴露する内部告発を受けた江尻県議は、ただちに調査して問題を公表。

地震列島の日本で原発の安全はありえません。原発メーカーなどから企業献金をもらわない共産党だから、ぶれずに追及できます。